

## 創造的復興に向けた熊野町の挑戦

～広島型建築プロポーザル～

広島県土木建築局宮繕課 八木 恵美里

平成30年7月豪雨災害により、熊野町は甚大な被害を受け、多くの町民が不安を抱えながら避難生活を送る日々が続きました。熊野町は、町民の生活再建に向けて取り組む中、災害から住民や地域を守り、防災・減災に強いまちづくりを進めるため、町の東部地域に位置する東公民館を建て替え、町では初となる防災拠点施設の整備を行うこととなりました。

この防災拠点施設は、非常時には指定避難所、災害ボランティアの活動拠点等の機能を有するとともに、今回の災害で大きな課題となったペット同伴避難者及び乳幼児世帯に配慮した機能も整備します。また、平時から防災教育、防災訓練、自主防災組織の活動拠点として活用するとともに、地域コミュニティセンターとして多くの地域住民が利用し、愛着を持っていただくことによって、避難情報等の発令時には躊躇することなく避難していただけるような地域の精神的な支柱・シンボルとして整備することを目指しています。

熊野町は、東日本大震災の復興に向けて数々の自治体を支援されてきた東北大学大学院教授の小野田泰明氏をアドバイザーに迎え、さらには日本の建築界を代表する山本理顕氏、村上徹氏を選定委員に迎えて、復興に向けた一大プロジェクトが動き出しました。

施設整備にあたっては、他地域での災害復興の経験を踏まえた幅広い提案を募るため、広島県が取り組む「広島型建築プロポーザル方式」を活用いただき、全国から66作品の応募がありました。また、アドバイザーの助言等による新たな取組として、一次審査を通過した提案者に対しては、最終審査に向けた提案が、選定委員会や熊野町の意図するものと相違のないものとなるよう、委員や関係者との意見交換の場として「競争的対話」が設けられました。これまで「広島型建築プロポーザル」では実施したことのない、応募者の提案能力をより引き出す取組です。

そして、このプロポーザルにおいて一番の特徴であり、挑戦的だったのは「公開審査」です。一般的には、提案者によるプレゼンテーションは公開で行い、選考過程は非公開で行いますが、全国的にも類を見ない取組が実現しました。

これは、選定委員全員が、この建築の主役である町民のことを真に思うからこそ実現したのであり、なにより、最終決断をした熊野町の、このプロジェクトにかける強い意志を感じました。

多くの町民が見守る中、各委員は、作品に対するコメントとともに、町のパートナー候補として相応しい優れた素養を持つ提案者を挙げていきます。聴講する者も手に汗握る緊張感と、重々しい空気の漂う中で始まった公開審査

でしたが、審査が進むにつれて、提案者を巻き込んだ議論へと展開し、時には笑いが起きるなど、いつの間にか和やかな雰囲気の中、大きな拍手に包まれて幕を閉じました。歴史的な瞬間と空間を共有し、聴講した一人として、今まで味わったことのない清々しさと脱力感を感じながら、会場を後にしました。

熊野町は、豪雨災害の経験を心に刻み、創造的復興への大きな一歩を踏み出しました。一日も早い町の復興、ならびに町民の心の拠り所となり、愛され続けるシンボルが創造されることを、心より願っています。



公開プレゼンテーションの様子  
提案者と選定委員とが「防災」、「地域コミュニティ」、「シンボル」、「コスト」のテーマについて議論を交わす。



公開審査の様子  
約100名の聴講者が見守る中で行われた公開審査。途中から提案者を巻き込んだ再ヒアリングが実施され、会場は緊張感に包まれた。

建築士

IROSHIMA



## 表紙写真について

酒蔵通りの古民家

- 設計監理／EnLohasDesign一級建築士事務所 栄花彰子
- 施工／(株)中工務店
- 所在地／広島県東広島市西条上市町
- 用途／(2階部)住宅
- 構造規模／木造2階建
- 延床面積／136.59㎡(今回改修部)
- 竣工日／2018年3月

酒蔵の町、西条。赤瓦と漆喰と木格子が特徴的な築150年の建物。代々、酒蔵を営む所有者が移築や改修を重ねて住み継いできた。今回この建物の二階を、若夫婦家族の定住の棲家として改修を行うことに。一階は本格和風の御実家で、愛着もある場所ではあったが、長年の空き家状態の為、改修前は、悲惨な状態になっていた。快適空間を目指し、検討を重ねて計画施工を進め、気持ちの良い空気感の住まいに蘇った。

Point① 昭和時代の改修により崩された木構造を組み立て直して整え、劣化部を補強。補強部や取れない柱もインテリアとして活かすよう演出。

Point② 風通しを改善したオープンな間取り。ダイニング上は天井が低くなるのでリビング上を高く抜いて広がりを出した。

Point③ オープンキッチン部(床下空間なし)もバリアフリーにする為に排水経路を工夫。

Point④ 周りを工場等に囲まれて開口部が少なかったため、光を柔らかく内部に広げる様に白い漆喰を曲線で塗り廻し、反射と視覚効果で、明るいLDKに。



## CONTENTS

表紙写真について	2
(公社)広島県建築士会 令和元年度の活動について	3
事務局長就任のごあいさつ	3
社会活動委員会の組織改編について	4
CPD 認定プログラム(7～8月の広島県内実施分)	6
第63回建築士会全国大会 広島大会実行委員会の活動紹介	6
美味しいけんちく	7
地域だより 福山	7

作品紹介 掲載作品の会員紹介	8
広島地域 西白島の家	9
福山地域 福山地区消防組合 西消防署	10
尾道地域 福善寺鼓楼玄閣棟改修工事	11
東広島地域 スタイルリッシュとヴィンテージな住宅	12
広島県・三次市からのお知らせ	13
賛助会員紹介	14
地域だより 広島	16
創造的復興に向けた熊野町の挑戦	18

## (公社)広島県建築士会 令和元年度の活動について

(公社)広島県建築士会 会長  
元廣 清志



元号が改まり、平成から令和に5月より改元されました。新しい元号の下、会員の皆さまはもとより、建築士の益々の活躍できる時代になる事を願っています。昨年は、大きな災害にみまわれ多くの人や建物が被災いたしました。被災された方に心よりお見舞い申しますと共に、一日も早い復旧復興をお祈りします。私達も建築士としてできる限りの力を共に尽くしていきたいと思っております。

建築士の置かれている社会状況は、今の社会をそのまま反映しています。新たな士法改正や、告示第98号の建築士事務所の開設者が請求することのできる報酬基準についての改変は少しずつではありますが、建築士の立場の改善や、建築士不足の改善に寄与してくれるものと思っています。我々建築士は、技術力の向上を図り、技術者の養成などに努めて、社会貢献しなければならないと思っております。その為、今年度は以下の事業に重点を置いて活動します。

### 1. 法定講習の実施

- ①一級・二級・木造建築士定期講習  
(公財)建築技術教育普及センターからの受託事業。
- ②各種技術研修会  
ヘリテージマネージャー養成講習会、被災建築物応急危険度判定士講習会、既存住宅状況調査技術者講習会、監理技術者講習会 等

### 2. 歴史的文化的遺産の保存推進

- ①広島県ヘリテージマネージャー養成講習会(第7期)実施

文化庁の「文化遺産を活かした地域活性化事業」として平成25年にスタートした。10日間60時間の講習を受講し「広島県ヘリテージマネージャー」として登録する。現在162名が登録。

### ②広島県ヘリテージマネージャー協議会との連携

### 3. 建築行政(広島県)への協力

#### ①被災建築物応急危険度判定士講習会

新規に「被災建築物応急危険度判定士」として広島県の認定を受けるには、講習会を受講し申請手続きをする。当会は講習会の運営実施を行っている。災害に対する意識も高まり、この資格者のニーズは高まっている。

#### ②ひろしま住まいづくり支援ネットワーク

住まいづくりをサポートするために、13の建築関連団体と行政が協力して活動する。

#### ③魅力ある建築物の創造に向けた連携協力「ひろしまたてものがたりフェスタ」実行委員会への協力

### 4. 2020年建築士会全国大会 広島大会への取り組み

- ①大会準備の計画的実施
- ②連合会、行政、他団体との連携
- ③北海道大会でのPR活動

### 5. 委員会活動組織の見直し

社会活動委員会の部会を、独立した委員会として、時代が求める活動とする。

以上の活動を含め、広島県建築士会の各事業につきましては、今後もホームページや会報誌でお知らせ致しますので、ご興味がありましたら、ぜひ活動にご参加下さい。



## 事務局長 就任のごあいさつ

事務局長 加藤 史隆

4月に事務局長を拝命しました加藤でございます。この原稿を書いているのは定時総会後ですが、ここ2か月の間でも建

築士試験の受付、理事会ほか様々な会議への出席、関係機関、講習会講師の方との調整等々、事務局長の仕事は実に多岐に渡っていることを痛感しています。どうか前任者と同様皆様のご指導を賜りますようお願い申し上げます。また、35年前に士会に入会したほぼ同時期から始めたテニスを今でも継続しています。始めた動機は健康管理でしたが、その後すっかりテニスフリークになってしまいました。今後ともよろしく願いいたします。

## ■ 社会活動委員会の組織改編について

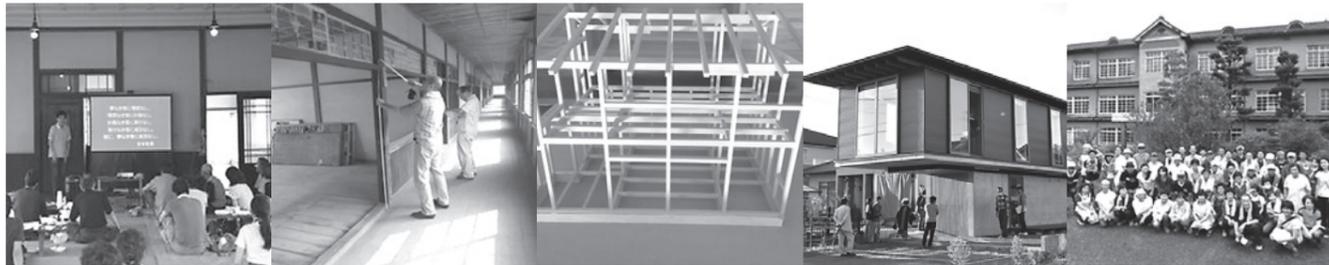
### 企画総務委員会……………委員長 林 康文

この度、委員会活動の活性化を図るため、社会活動委員会の各部会を分離し、住宅委員会、まちづくり委員会、女性委員会、青年委員会の四つの委員会を設置しました。

社会活動委員会は、平成18年に従来の委員会を統合する形で設置されました。それから12年が経過し、会員の

高齢化、会員数の減少など、士会活動をめぐる環境も大きく変わりました。

今回設置の四つの委員会はそれぞれの立場から、本会の社会貢献を实践する役割も担っています。改編を契機に、地域活動団体(支部)とも連携しながら、活動の活性化が図られることを願っています。



### 住宅委員会……………委員長 上木 薫

6年間勤めさせて戴いた事務局を3月末に退職いたしました。皆様には大変お世話になりましたこと、改めてお礼申し上げます。さて、5月8日の令和元年度第1回理事会に

おいて、新たに設置された「住宅委員会」の委員長に選任されました。求められるのは、住宅に係る広範囲な課題等への取組です。「旧住宅研究会」の活動を踏まえながら、新メンバーでの船出となります。皆様のご支援とご協力を宜しくお願いいたします。

### まちづくり委員会……………委員長 平川 英二

委員会の再編があり、まちづくり部会と地域貢献活動センター部会が一つになりまちづくり委員会として今年度から活動を行う事になりました。

連合会のまちづくり委員会も、防災・歴史・景観・福祉・街中(空き家)の部会が発足し、各部会からの情報提供が行われる様になって来ました。

まちづくり活動に積極的に参加し、問題や情報を共有する事で、各支部で活躍されている方々のお役に立ちたいと

考え活動しています。

昨年は、7月に中四国ブロックまちづくり会議が行われ、7月豪雨災害の体験を踏まえ、災害時の対応や協力体制について話し合いました。

また、地域貢献活動センター部会が平成12年度から行っており、継続的な地域貢献活動を行う「まちづくり団体」に対する活動助成金を、今年度も引き続き行うことで、地域まちづくり活動に携わる建築士をバックアップし、建築士会の社会的地位の向上に努めていきたいと考えています。

### 女性委員会……………委員長 武内 盟子

この度、組織の改編により女性委員会として活動することになりました。今までの防災をテーマとしたイベントを継続するとともに、各支部から「青年・女性建築士の

集い中四国ブロック大会」や「全国女性建築士連絡協議会」へ参加してもらい、全国の女性建築士のパワーを感じていただく予定です。各支部女性会員が連携し、みんなの声を活かした新たな活動もしていきたいと考えております。女性会員の皆様ふるってご参加ください。

### 青年委員会……………委員長 矢崎 昌樹

これまで青年部として様々な活動をして参りましたが、青年部のメンバーは年々減少の一途をたどり、また活動するメンバーも限られた状態が数年続いていました。近年では県北・呉の青年部が解散する事態となり、青年部としては悲しいニュースが続きました。

そこで、まずは平成16年より1年かけて各地域で県青年部の部会を開催し、地域の状況確認をしながら、我々青年部は何をするべきなのか?を話してきました。活気ある地域・メンバー減少による活動が苦しい地域など様々な事を感じる中、私達県青年部としての役割は、

「各地域の青年部に属する年齢のメンバーと多くの交流を行い、士会活動の楽しさを伝える」という内容となりました。青年部が活気づく事は将来の士会も今以上に元気になる事は間違いない事だと思っています。

そして2年目3年目、各地域の公益事業の手伝いを行いつつ、部会では「ワーク」と題して、様々な実験や活動を広げる為の勉強会をしました。福山では鞆の浦の建築散策、バラ祭りの手伝い・尾道では橋脚実験、多門邸の改修活動・広島では活動を広げる為のInstagram開設講座とそれへのアップ、ペアセロベへの参加・東広島では今後の東広島酒

蔵群について話そう。その他にも、ミュウオンを使った未来の非破壊実験などを行っています。

現在4年目ですが、今年は今迄の活動を平行して行いつつ、地域実践活動を青年委員会として開催する予定です。今のところ、倒壊模型を使った実験を出前講座で行う計画で、第1回目は東広島支部のお仕事体験に参加して活動を行う予定です。

県青年委員会に参加しているメンバーは口を揃えて言います。

「士会活動や委員会は楽しい、しかしながらこの楽しさをどのように参加出来ないメンバーに伝えたらよいのだろう」と。

私達はこれからも継続して各地域を回りながら委員会を開催していく予定です。更に解散された県北地区・呉地区でも委員会を開催したいと考えています。地域の青年部は解散されていますが、県青年委員会としては45歳までは青年部に属されている訳ですから、積極的に関わり、手伝い、新しいメンバーと交流を行い、今以上に活気ある建築士会青年委員会を全員で作って行きたいと考えています。

県の青年部委員会は各地域で2ヶ月に1回開催しています、役員でない方も参加可能ですので、気になる方は地域の委員長へ声をかけてください。



日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
7/13	一般技術講習 初級【広島】	7	日本建築あと施工アンカー協会	03-3851-6358
7/13	一般技術講習 上級A【広島】	7	日本建築あと施工アンカー協会	03-3851-6358
7/24	【公共建築工事標準仕様書 平成31年版】『公共建築改修工事標準仕様書等 平成31年版』(建築工事編)講習会	6	公共建築協会	03-3523-0382
7/25	【公共建築工事標準仕様書 平成31年版】『公共建築改修工事標準仕様書等 平成31年版』(電気設備工事編)講習会	5	公共建築協会	03-3523-0382
7/25	仮設安全監理者資格取得講習会	8	全国仮設安全事業協同組合	03-3639-0641
7/26	コンクリート構造物の品質向上 高耐久化のための知識	6	インターウェブ	099-812-0677
7/26	「建築数量積算基準」講習会(広島会場)	5	日本建築積算協会	082-221-9759
7/26	【公共建築工事標準仕様書 平成31年版】『公共建築改修工事標準仕様書等 平成31年版』(機械設備工事編)講習会	5	公共建築協会	03-3523-0382
7/26	建築用機能ガラス設計セミナー	2	石崎本店	082-820-1602
7/31	建設業スキルアップセミナー【A-午前コース 3ユニット コミュニケーション力の高め方 生産性向上セミナー】	3	建設情報化協議会	03-6869-0586
7/31	建設業スキルアップセミナー【C-終日コース 6ユニット コミュニケーション力の高め方・生産性向上・調達力向上・技術提案書作成セミナー】	6	建設情報化協議会	03-6869-0586
7/31	建設業スキルアップセミナー【B-午後コース 3ユニット 調達力(購買力)の強化方法 技術提案書作成のポイントセミナー】	3	建設情報化協議会	03-6869-0586
8/8	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830

第63回建築士会全国大会  
広島大会実行委員会の活動紹介 - 1

2020年開催の広島大会に向けて実行委員会を立ち上げ準備を進めています。各部会の活動をこのコーナーで報告していきます。

総務部会は大会全般の庶務事務を担当します。毎月一回、12名の会員が集まり部会を開催しています。

『元気じゃけん!ひろしま  
新しい時代へ ものがたりをつなごう』

54年ぶりの広島開催となる大会テーマです。広島大会は、東京オリンピック、パラリンピックという国を挙げての行事が終了し、新たなスタートとなる時期です。元号も平成から令和に代わりしました。

大会テーマは、シンプルで分かりやすく「広島らしさ」、「未来」、「建築士の社会的役割」などをイメージできるものにするよう努めました。14の応募テーマをまず4つに絞り込み、さまざまな考え方や知識を持ち寄り、幅広く議論を重ねて最終決定しました。

現在は、記念講演の講師選定を行っているところです。



総務部会の皆さん

マンスリーにこの稿が掲載される頃には決まっているかも知れません。

本年9月の北海道大会でのPR活動も大事です。大会プログラムの詳細をこれから検討します。

大会まで1年4か月。昨年の埼玉大会では、大会当日、地元会員の2割近い300名の方が参加されました。皆様の協力を仰ぎながら、機運を盛り上げ、活気のある広島大会にしたいと思っております。よろしくお祈りします。(総務部会 林 康文)

竹中工務店は「最良の作品を世に遺し、社会に貢献する」という経営理念のもと、手がける建築の一つひとつを丹精込めてつくってきました。

これからも人々が安全に安心して暮らすための「まちづくり」にグループの総力で貢献することによって、サステナブル社会を実現し、地球の未来につないでいきます。

想いをかたちに 未来へつなぐ  
**TAKENAKA**  
株式会社 竹中工務店 本社：〒545-0053 大阪府中央区本町4-1-13 TEL:06-6252-2101 / 東京本店：〒136-0075 東京都江東区新大塚1-1-1 TEL:03-6810-5000

美味しいけんちく

8

好きなけんちくの中で、美味しいものを頂くーこんなにたのしいことはありませんね。このコーナーでは、ミニ情報をお伝えします。

呉地区支部 末重 麻衣

甘酒ソフトクリーム

『♪千福一杯いかがです』のCMでおなじみの「千福」のお酒。その「千福」を醸造しているのは、呉市に本社を置く「株式会社三宅本店」です。「千福」はあの戦艦大和にも納品され、海軍御用達のお酒として、全国に広がっていきました。「酒王センプク」と書かれた赤レンガの煙突は、酒蔵のシンボルマークとなっており、呉の風景にはかかせない建造物のひとつとなっています。

酒蔵の敷地内には、「ギャラリー三宅屋商店」があります。千福のお酒はもちろん、限定グッ



ズやTシャツなどが数多く販売してあり、楽しい時間を過ごすことができます。その中で私がぜひおすすめしたいのは、「甘酒ソフトクリーム」です。きめ細やかなソフトクリームで、さっと溶けると、甘酒の風味がほんのり口の中に広がります。お子様でも食べられるやさしい味わいです。これからの暑い季節、呉を代表する酒蔵に「甘酒ソフトクリーム」を食べに行かれてみてはいかがですか。



千福醸造元 株式会社三宅本店  
737-0045 広島県呉市本通7-9-10

地域だより  
福山

福山ばら祭2019に参加しました

青年委員会 小田 祐也

令和初となる令和元年5月18・19日に開催されました福山最大の祭り「福山ばら祭2019」に、今年も福山支部青年部会で参画しました。

私たち青年部会は、例年に引き続き、18・19日には、ばら公園内のばらを探してスタンプを押して廻るスタンプラリー、18日の夜にはキャンドルナイトを行いました。

2日間とも天気に恵まれ、たくさんの方で賑わっていました。スタンプラリーでは例年よりも100部の台紙を増刷しましたが、全ての台紙がなくなるほど多くの方に参加して頂きました。キャンドルナイトでは昨年の強風への対策を踏まえ、新しくグラス等を準備し、対応することが出来ました。そのため、強風の中ですが、カメラを構える人もたくさんおりました、沢山の方々に見て頂きました。

今年は前年の経験もあり、またボランティアの方々も多く参加していただき、設営は比較的スムーズに出来まし

た。今後も毎年毎年の経験を活かし、よりスキルアップしてばら祭を盛り上げて行きたいと考えております。今年もいろいろな人たちにご協力いただき本当にありがとうございました。



## 作品介绍 掲載作品の会員紹介

### 西白島の家

広島地域

#### 山上 聖司

個人住宅、共同住宅を始め各種クリニック、施設等建築全般の設計監理を行っております。個人創業から含めると30年余り、クライアントのご要望に対し、デザインのみならず適材適所の信念に基づき柔軟な発想と経年変化をも見据えた設計に心掛けています。発想力と対応力、及び責任ある判断力を意識しながら大好きなこの仕事に取り組んでまいりました。今後益々より良い建築を目指して、更なる努力と挑戦をしていきたいと考えます。

有限会社 山上聖司建築設計室  
〒734-0021 広島市南区上東雲町24-4  
TEL 082-281-8000 FAX 082-281-8775  
URL <http://www.s-yamagami.jp>  
E-mail: seiji@s-yamagami.jp

### 福山地区消防組合 西消防署

福山地域

#### 藤井 太郎

昭和27年に創業し、福山を中心に福祉・学校・工場・住宅・公共施設の設計・監理を行っています。自然を利用した省エネ・過ごしやすさに配慮した設計を心がけています。

原設計株式会社  
〒720-0805 福山市御門町1-12-15  
TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214

### 福善寺鼓楼玄関棟改修工事

尾道地域

#### 米田 雅治

住宅、寺院、古民家改修を中心に活動しています。省エネ、パッシブソーラーハウスを実践する自立循環型住宅研究会と既存住宅改修の専門家の育成と支援を目的とする住宅医協会に所属し日々研鑽を続けています。仕事として関った建築が次世代に橋渡しできるよう心がけています。

米田雅治建築設計事務所  
〒722-0035 尾道市土堂2-6-18  
TEL 0848-23-3720 FAX 0848-23-3782  
E-mail: m-yoneda@hh.ij4u.or.jp

### スタイリッシュとヴィンテージな住宅

東広島地域

#### 権現 弘真

Sumiya 設計室は20年を迎え住宅、店舗などのデザイン(設計)を一生懸命、全力でさせていただいております。お客様に寄り添い、満足いく設計、予算をめざして一生の仕事とし取り組んでいきます。

Sumiya 設計室  
〒739-0024 東広島市西条町御園宇5441番1エスポワールF 3階  
TEL 082-431-4566 FAX 082-431-4824  
E-mail: k.gongen2525@themis.ocn.ne.jp

「より早く・より親切に・より分かり易く」をモットーに  
より確かなサービスを提供します

- 指定確認検査機関
- 指定構造計算適合性判定機関
- 登録住宅性能評価機関
- 登録建築物エネルギー消費性能判定機関
- 適合証明業務（フラット35）
- 長期優良住宅認定審査業務
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- 調査診断業務（遵法性調査等）
- 建築物省エネルギー性能表示制度（BELS）評価業務
- すまい給付金関連業務



株式会社 **ジエイ・イー・サポート**

URL <http://www.jesupport.jp/>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F  
TEL : 082-836-3300 FAX : 082-228-8201  
支店：東京 事務所：福岡  
e-mail : mail@jesupport.jp

## 西白島の家

広島地域



設計監理 / 有限会社 山上聖司建築設計室  
施工 / 西部建設株式会社  
所在地 / 広島市中区西白島町  
用途 / 専用住宅+駐車場  
構造規模 / 鉄筋コンクリート壁式構造  
地上2階建て  
延床面積 / 494.41㎡ (駐車場含む)  
竣工 / 2017年7月

新駅開通により利便性が飛躍的に改善され、日々都市化が進む西白島地区。

その中で閑静な住環境を維持する敷地周辺に、周囲の街並みに溶け込むべく佇まいのRC造2階建ての住宅が完成しました。

威圧的とも感ずるファサードゲートのデザインに配慮し、ヒノキの板を張り、そこから垣間見える緑の植栽と共に、街行く人々にある種の安らぎを与えます。

そこに住まう人のプライバシーの確保をしつつも、高さを抑えた織部焼のタイル壁とコンクリート打ち放し壁の織り成す対比が空間の落ち着きと潤いを演出します。

この建物が周辺環境にとって良好な景観形成の一助になれば幸いです。



## 福山地区消防組合 西消防署

福山地域



設計監理／設計：原設計株式会社  
 監理：福山市建設局営繕課  
 施工／前田・三谷福山地区消防組合  
 西消防署改築工事共同企業体  
 所在地／福山市松永町三丁目21番77号  
 用途／消防署  
 構造規模／鉄筋コンクリート造 4階建  
 延床面積／2,157.52㎡  
 竣工／2018年10月

福山地区消防組合西消防署旧庁舎は福山市西部の防災拠点として幾多の災害活動に大きな役割を果たす中で、築後 40 年以上が経過したことから、この度、改築する運びとなりました。  
 新庁舎は、今日の消防行政の高度化に対応し、将来を展望した防災活動の拠点として整備すると同時に、「住民にとって便利で親しみやすく、職員にとっても明るく働きやすい庁舎」をコンセプトとして建築しました。  
 外装材には松永町が誇る特産品である「下駄」の「歯」をモチーフとしたアルミルーバーを部分的に採用し、堅固な外観の中にも繊細な表情を取り入れたものとなっております。



## 福善寺鼓楼玄関棟改修工事

尾道地域

設計監理／米田雅治建築設計事務所  
 施工／株式会社名組  
 所在地／広島県尾道市長江  
 用途／寺院  
 構造規模／木造 平屋建て  
 敷地面積／40975.91㎡  
 延べ面積／56.68㎡  
 竣工／2017年12月



福善寺は、旧尾道街地中央の小高い丘にある。本堂と渡り廊下でつながる鼓楼玄関は、門信徒会館の一部で、庫裏ともつながって全体で延べ面積 1600 ㎡を超える木造建築となっている。築年数は一番古い旧本堂の門信徒会館で築約 390 年、増築された鼓楼玄関は築約 150 年経っている。今回は鼓楼玄関部分のみの改修で、玄関正面と太鼓楼部分は三斗組の組み物で以前と同じ土塗真壁構造の伝統工法で改修した。棟梁は福善寺の門信徒でもあり士会の会員でもある長田氏。鼓楼部分は原寸図を描き、作業場で借り組したうえで棟上げとなった。壁及び水平構面を鉄筋ブレースで補強し、組み物部分は屋内側に補強の柱梁を仕込んで金具で補強した。柱梁の外部木部は黒ベンガラ塗り、土塗真壁の室内側に断熱改修も施し、外観は以前と変わらないようにした。お寺の改修は、3 世代先に渡せる改修でなければならぬ。近年、多くのお寺で門信徒が減っている中、伝統工法によるこれだけの全面改修がなされ昔ながらの景観も守れたのは、門信徒会や工事にかかわる多くの人々との幸運なご縁のおかげであったと思う。



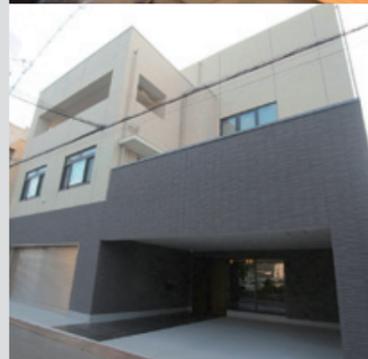
# スタイリッシュとヴィンテージな住宅

東広島地域



設計・デザイン・監設計 / Sumiya設計室・オールヴィンテージ(株)  
 (株)カナイ建築構造事務所  
 施工 / 楠本建設(株)、オールヴィンテージ(株)内装  
 所在地 / 広島市西区大芝一丁目  
 用途 / 事務所兼用住宅・店舗  
 構造・規模 / 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 3階建て  
 延床面積 / 766.82㎡  
 竣工 / 2019年4月

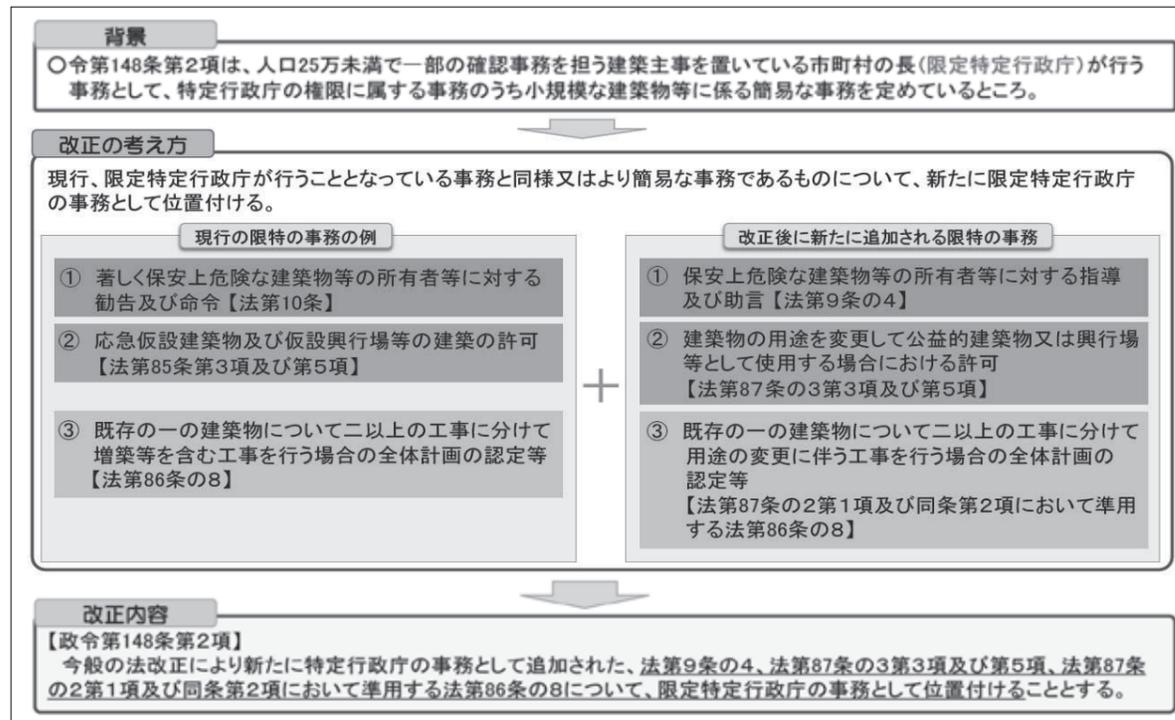
この度のコンセプトはホテルの様なスタイリッシュな面とヴィンテージ(年月を経て程よく味わいが出た)を兼ね備えた住宅です。  
 景観は3色(白・黒・ステンレス色)でスタイリッシュに仕上げ、オーナー様より街中のショールーム的な住宅を希望されました。  
 立地により東面と西面の顔があり、1階東面は主に住宅のエントランス、来客用駐車スペース2台と多趣味スペース兼プライベートガレージ2台、西面は貸店舗スペース(駐車場6台付)になります。  
 エントランスからエレベーターで2階に上がり事務所(オーナー様の会社K-K)と事務所より出入りできる住宅スペース(寝室4室)からなり、更に住宅内からの直階段により3階のL.D.Kに繋がる動線になっています。3階はすべて住宅で、ヴィンテージをテーマに和の素材を取り入れ、書道スペースもあり、落ち着いた中に中世の気品あるステンドグラスアンティークデザインもあり、店舗の様なオールステンレスキッチンの美しさを取り入れた空間です。尚、プライベートバルコニーを2階と3階にそれぞれもち、屋上も花火が見えるイベントスペースになっている住宅です。このような設計に携われて感謝いたします。



広島県・三次市からのお知らせ

## 限定特定行政庁の事務について

- 令和元年6月25日より、建築基準法の一部を改正する法律(H30 法律第67号)が施行され、新たに追加された特定行政庁の事務に関し、次のとおり、限定特定行政庁(三次市長)の事務として位置づけられましたので、ご留意ください。



出典：国土交通省資料

- また、建築基準法(以下、「法」という)第6条第1項の改正により、次のとおり、事務を受け持つ行政庁が変わりました。これに伴い、建築物の建築又は用途変更により建築確認を要する建築物に変更が生じますので、ご留意ください。

別表第一(い)欄に掲げる用途に供する特殊建築物(※)で、その用途に供する部分の床面積の合計	法第6条第1項	限定特定行政庁 特定行政庁
改正前		
100㎡以下	第四号	三次市長
100㎡超	第一号	知事

※ 法第6条第1項第2号又は第3号に該当しない場合

- 上記に関する相談窓口は、次のとおりです。

限定特定行政庁 特定行政庁	窓 口	電話番号	管轄する建設地
三次市長	建設部都市建築課	0824-62-6385	三次市
知事	土木建築局建築課	082-513-4183	-
	北部建設事務所建築課	0824-63-5209	三次市、庄原市



「歴史的資源を活用した観光まちづくり」講演会を開催しました

まちづくり委員会 塚田 忠則

広島市安佐北区役所との共催で3月30日に「歴史的資源を活用した観光まちづくり」講演会を広島市総合福祉センター内のホールで開催し、約50名の参加がありました。

基調講演に(株)百戦錬磨の上山康博氏をお招きし、「歴史的資源を活用した地域活性化について」と題して、古民家や寺に加え、文化財等の施設に宿泊させる取組等がインバウンドによる地域活性化のキラーコンテンツになるとの大胆なご提案をいただきました。

また、パネルディスカッションでは、まちなか西国街道推進協議会事務局の高山正氏から「西国街道」のブランディングのための様々な取組のご紹介、一般社団法人古民家再生協会広島代表の貴船一樹氏から可部古民家情報バンクなどの取組、一般社団法人さくらブリッジ代表の黒田泰弘氏から可部古民家の民泊化への海外からの反応に驚いた実体験、狩留家・まちづくり推進協議会代表黒川章男氏からは狩留家町の歴史文化を活かした住み続けられる町づくり等についてご報告いただきました。進行役のひろしまジン大学学長の平尾順平氏がそれぞれのパネラーの説明に対して上山氏からコメントをいただき会は終了いたしました。

このたびはインパクトのある基調講演と空き家対策の課題を抱える安佐北区管内の内、可部地区と狩留家地区(いずれも国土交通省の夢街道ルネサンス認定地区)からの話題提供でしたが、広島県は全国的に見ても空き家が多く、中でも伝統工法の古民家が多く空き家になっているとのことです。今後、他地域の課題や建築士の関心を踏まえながら、現状の情報共有だけでなく、伝統工法の古民家の改修技術や公的支援の先進事例等についても調査・研究し、第二弾・第三弾の事業企画の必要性を感じました。



(株)百戦錬磨 上山康博氏



夢街道ルネサンス

夢街道ルネサンスは、国土交通省中国地方整備局が歴史や文化を今に伝える中国地方の街道を「夢街道ルネサンス認定地区」として認定するもので、平成13年度から始まり、平成29年度までに中国地方5県で46地区が認定されています。可部(可部夢街道)と狩留家(中郡古道・なかごおりこどう)は平成25年度に認定されました。認定地区は、地域が主体となって個性ある地域づくりや連携・交流を進め、地域の活性化を図るもので、中国地方整備局は認定地区が行う地域づくりや連携・交流、地域の活性化を3つの柱で支援しています。  
1. 地域づくり支援 2. 「夢街道」形成支援 3. 広報支援



まちなか西国街道推進協議会

西国茶屋 Bar2019 (東新天地広場)



(一社)古民家再生協会 広島



狩留家まちづくり推進協議会

(一社)さくらブリッジ

可部古民家の民泊化の取組

安全で安心な住まいづくりを  
私たちがサポートします!



(公社)広島県建築士会と(一社)広島県建築士事務所協会会員をはじめ、銀行、電力会社、弁護士、会計事務所など、多くの方々のご賛同をいただき設立した会社です。

株式会社 広島建築住宅センター

業務内容

- 建築確認・検査
- 住宅性能評価
- フラット35
- 長期優良住宅
- 低炭素建築物
- 住宅かし担保責任保険
- 省エネ関連業務
- すまい給付金サポート
- リフォーム評価ナビ
- 地域型住宅グリーン化事業
- ベターリビングリフォーム審査業務

(株)広島建築住宅センター 本社

〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10  
TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231  
E-mail info@hkjc.co.jp

福山営業所

〒720-0034 福山市若松町8-22  
TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974  
E-mail fukuyama@hkjc.co.jp

ホームページ <http://www.hkjc.co.jp>